



國家圖書館編

東亞同文書院 中國調查手稿叢刊

75

國家圖書館出版社



國家出版基金項目
NATIONAL PUBLICATION FOUNDATION

國家圖書館編

東亞同文書院 中國調查手稿叢刊

75

國家圖書館出版社

第七五冊目錄

昭和十八年（一九四三）旅行日誌（第四十期生）

松本和夫	吳縣班		一
下隱登垚吉	吳縣班		二一
中村信	蘇州班		四一
黑澤貞夫	蘇州班		四九
菅野俊作	蘇州班		六三
石橋豐	南通班		七五
川村實	南通班		一〇七
齋藤鐵彌	南通班		一一五
小川清	南通班		一二一
石橋達郎	常熟班		一三三
有野芳郎	常熟班		一三五
西内寛隆	常熟班		一五五

金海政秀	常熟班	一六三
龜井壯介	常熟班	一七九
川崎滋太郎	常熟班	一九一
木下勉	常熟班	二〇九
吉田良雄	泰縣班	二二五
井澤寛	泰縣班	二四五
藤井芳彦	泰縣班	二五一
秋山善三郎	泰縣班	二七三
吉田正夫	江都班	二七九
花井清二良	江都班	三二七
柴田敏之	江都班	三七一
加藤美治	無錫班	三八九
田坂博能	無錫班	三九九
市河正和	無錫班	四〇五
原英一	崇明班	四二三
笹田私天	崇明班	四三九
青木正視	崇明班	四四九

高本恒男	崇明班		四六一
河岡洋一	崇明班		四七三
藤井孝一	崇明班		四八五
原不二郎	崇明班		四九三
柿崎守悌	崇明班		五〇三
工藤俊一	武進班		五一三
家村繁治	武進班		五一五
藤谷三郎	武進班		五一九
豊川永玉	武進班		五二五
赤澤修二	武進班		五二九
向生貴文	武進班		五三七
蒲池博	武進班		五四九
長島一夫	武進班		五六九
峽正毅	海門班		五七七
奥野珠雄	海門班		五八五
足立澈朗			

（大旅行調査日誌）（一九三三年）

調査大旅行日誌

吳好記

學部三年甲組五十一番

松本和夫

調査大旅行日誌

六月一日 火曜 雨

いじく 乗一 二ト 一 三 七 調査大旅行に出発 十時二

十五分 蘇州行列車に全員乗車 蘇州 駅着後雨中を参謀部

に向い、 安藤大佐から三時間に亘って清郷工作実施状況

を聞き、 夕方宿舎粟谷部隊に入る。

六月二日 水曜 雨

本日より いじく 調査実施 先づ先輩石田氏を訪ね 埃

抄を述べ、調査に當つての注意を聞く。次いで台湾銀行									
蘇州出張所の先輩守屋氏を訪ね挨拶を述べ、調査に付									
ての注意を聞く。午後特務機関にて小川氏より呉縣に於									
ける蕞荷及の配給の一般の状況を聞く。									
六月三日 木曜 雨									
午前台湾銀行の守屋先輩を訪ね、呉縣に於ける蕞荷及									
の配給の統制状態の概況を聞く。午後石田先輩を訪ね、華									
人側米穀商の現況を聞く。									

六月四日
金曜
日靈

午前
職員一同
山谷先生
方
樂郷
飯店に
訪ね
調査の
打

合世を行ひ、
直ちに特務機關に赴き、
合作社の指導方法

た
フ
し
7
調
へ
3

六月五日
土曜
白雲

領事館參贊科主任河又氏の訪ね
葦市及び配給、修路

て
週
へ
3

六月六日 日曜 晴

に 於 け る 活 動 。	位 と 実 力 に つ い て 調 査 。	式 に 参 列 す る 。
商 人 と 合 作 社 と の 関 係 等 を 調 べ る 。	午 後 中 国 合 作 社 を 訪 ね 。	式 後 領 事 館 へ 行 き 。
	合 作 社	邦 人 商 社 の 種 類 と 地

六月九日
永曜
晴

其の組織及び活動を調査す。

城外にある蘇綸紡績を見学し、歸途日本商業組合を訪ね、華人巖達氏を訪ね、中国側の統制組織を調べ、午後

六月十日 木曜 晴

蘇州憲兵隊本部を訪ね、和平地区と非和平地区との間
に於ける物資の交換について調査。午後華中運輸にて蘇
州駅に於ける物資の搬着を調査。民衆公会にて現在
使用の民衆の大きさを調査す。

六月十一日 金曜 晴

清郷地区統制物資配給組合理事田中氏を訪ね、現在、
組織について意見を聞く。午後華中蚕糸を訪ね、繭の
について調査する。

六月十二日 土曜 曇後雨

午前内河汽船を泊ね 水路に下り 物資の運搬について

調査す 午後三菱公司にて米小麦雜糧の葛粉及び配給に

ついて調査する 石田先輩の招待を受け 班員一同先輩

宅にて夕食を頂く

六月十三日 日曜 晴

明日当地を出発す 為本日午迄参謀部へ挨拶に行く

午後石田先輩へ調査終了の挨拶に行く

晴

午後上海

調査資料を
7
7
歸

3

晴

明日
日出
の

1=
7
知
5
す。

晴

午前九時に海に出る	午後二時二十分南京に着	南京は昨
秋またいで、	直ちに北支へ向ふ	安宅機橋發三時
浦口	浦口	浦口
着三時十分	浦口發四時の北京行急行にて北上	
六月十七日	水曜	晴
午後三時十八分天津に着	山名先輩と伊藤先輩に挨拶	
山名先輩宅にて泊りて頂く		
六月十八日	金曜	晴
午前中天津見学	大和公園から洋車にて鼓楼、清道寺	